

2016年3月22日(火) FD講演会報告@1201教室

2016年3月22日(火)、本学外部評価委員でもある立命館大学の安岡高志先生によるFD講演会を実施した。教員、職員含め約100名の参加があり、盛況であった。

特にFD活動について、安岡先生が指摘されていたのは、以下の点であった。

①授業評価について知っておくべきこと

- ・授業評価は信頼できるかではなく、信頼するかどうかである。
- ・授業評価は改善方法を教えてくれない。
- ・授業評価は課題を持って取り組んだ結果を見るものである。
- ・授業の改善よりも良いところを伸ばす方が有効。

②FD活動を活性化する条件

- ・学長、副学長レベルが真に導入を望んでいること。
- ・運営部署に一定の権限が与えられていること。
- ・署員がPDCAサイクルに精通していること。
- ・PDCAサイクルが成果を出すのに時間がかかることを理解していること。
- ・受け身から、攻めの姿勢に発想を転換すること。

今後も講演会等を通じ、FD活動に関する学内認識を共有していきたいと考えております。

当日の講演会の模様はこちら⇒ <https://youtu.be/yHeowpi3N-c>

※FDに関するお話は、1時間30分過ぎからになります。

配布資料⇒https://www.meijigakuin.ac.jp/about/activities/fd/file_pass/160322siryou.pdf

(要:FDサイトパスワード ID:meigakufd PASS:mgfd1604)



問合せ先:総合企画室 kikaku@mguad.meijigakuin.ac.jp